

# 平成 29 年度沖縄型産業中核人材育成事業 科学的・客観的ホテルマネジメント人材の 育成プログラム

## 『次世代トップのための 科学的ホテルマネジメント ブートキャンプ』のご案内

応募される方へ

※応募にあたっては、所属会社社長・GM からの推薦文が  
必要となります。

申し込み期限：9 月 7 日（木）必着。

問い合わせ先：一般社団法人沖縄県ホテル協会/担当：金城、野中、大城  
〒900-0016 沖縄県那覇市前島 3 丁目 25 番 1 号  
TEL：098-861-0381 FAX：098-861-0391  
E-mail：[oha-p@kariyushi.co.jp](mailto:oha-p@kariyushi.co.jp)

平成 29 年度「沖縄型産業中核人材育成事業」  
科学的・客観的ホテルマネジメント人材の育成プログラム  
『次世代トップのための科学的ホテルマネジメントブートキャンプ』  
募集要領

1 概要

沖縄のホテル業界で普及が立ち遅れている科学的・客観的ホテルマネジメントの各社での実装を実現するため、5年以内に次のトップになると目される“次世代トップ”を対象に、「科学的・客観的ホテルマネジメント、その前提としてのホテル経営あるべき、そして、自社での実装の方法論」を、効果の高いオフサイト合宿形式で研修を行う。

2 実施主体

内閣府沖縄型産業中核人材育成事業の委託を受け、一般社団法人沖縄県ホテル協会が実施する。

3 研修

(1) 実施日

第1回 平成 29 年 11 月 16 日（木）17:00～19:30、11 月 17 日（金）9:00～15:00

開催場所：沖縄県教職員共済会館 八汐荘（那覇市松尾 1-6-1）

第2回 平成 29 年 12 月 6 日（水）9:00～15:00

開催場所：てんぶす那覇（那覇市牧志 3-2-10）

第3回 平成 30 年 1 月 12 日（金）17:00～19:30、1 月 13 日（土）9:00～15:00

開催場所：てんぶす那覇（那覇市牧志 3-2-10）

第4回 平成 30 年 1 月 23 日（火）17:00～19:30、1 月 24 日（水）9:00～15:00

開催場所：沖縄ツーリスト 4 階会議室（那覇市松尾 1-2-3）※1 月 23 日のみ

てんぶす那覇（那覇市牧志 3-2-10）※1 月 24 日のみ

※宿泊を伴う第1回、3回、4回の研修は、夕食を兼ねた講師との意見交換会も含みます。

(2) 募集人数

30 名

※経歴や研修への志望動機、推薦状の内容等を厳正に審査し、実行委員会にて参加者を決定いたします。

※申込書類等の記載内容に事実と異なること等があると判明した場合は、発表後であっても決定を取消す場合があります。

(3) 対象者（求める人材像）

- ① 5年以内に次のトップになると目される、“次世代トップ”の方。
- ② 全ての研修に参加できること。
- ③ 今後も沖縄県内で勤務する意志があること。

#### (4) 研修方式

科学的・客観的ホテルマネジメント、その前提としてのホテル経営あるべき、そして、自社での実装の方法論を身につけるため、座学・ワークショップ・県内合宿形式で研修を行う。

#### (5) 参加費用

無料（受講料、宿泊費、食費）

※沖縄本島内での交通費は自己負担となります。ただし、離島から那覇までの交通費は、実費精算いたします。（航空賃、バス賃、モノレール乗車賃）

#### (6) 申込書類

- ① 参加申込書
- ② 所属会社社長・GMからの推薦状

#### (7) 申込方法

参加申込書、推薦書に必要事項を記入し、参加申込専用サイトまたは、FAXでお申し込みください。

■HPでお申し込みする場合⇒<http://www.okinawahotellassociationproject.com/>

■FAXでお申し込みする場合⇒送り先：一般社団法人沖縄県ホテル協会/担当：金城、野中、大城  
FAX：098-861-0391

#### (8) 申込期限

■HPでお申し込みする場合⇒平成29年9月7日（木）24時。

■FAXでお申し込みする場合⇒平成29年9月7日（木）必着。

### 4 お問い合わせ先

平成29年度「沖縄型産業中核人材育成事業」事務局/担当：金城、野中、大城

〒900-0016 沖縄県那覇市前島3丁目25番1号

TEL：098-861-0381 FAX：098-861-0391

E-mail：oha-p@kariyushi.co.jp

## 科学的・客観的ホテルマネジメント人材の育成プログラム 『次世代トップのための科学的ホテルマネジメントブートキャンプ』概要

沖縄のホテル業界で普及が立ち遅れている科学的・客観的ホテルマネジメントの各社での実装を実現するため、5年以内に次のトップになると目される「次世代トップ」を対象に、「科学的・客観的ホテルマネジメント、その前提としてのホテル経営あるべき、そして、自社での実装の方法論」を、効果の高いオフサイト合宿形式で研修する。研修参加者が修了後自社に戻り、科学的・客観的マネジメントの実装を実現できるよう育成する。

		カリキュラム	講師	内容
オフサイト①	11/16(木) 17:00 ～19:30	次のトップが持つべき哲学	ザ・ウインザー・エンタープライズ(株) 代表取締役 窪山哲雄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従前のホテルマネジメントの欠陥</li> <li>・CCB、PTA、単価(=宿泊+料飲)視点、等</li> </ul>
	11/17(金) 9:00 ～11:30	科学的・客観的ホテルマネジメント、全体像	(株)亜欧堂 代表取締役 堀口洋明	自社類型で分けて: <ul style="list-style-type: none"> <li>・部門ごとの科学的アプローチ</li> <li>・重要な公式</li> </ul>
	11/17(金) 12:30 ～15:00	自社ホテルの各種適正値と目標値		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種公式を使った自社ケーススタディ</li> </ul>
オフサイト②	12/6(水) 9:00 ～11:30	ESの科学的・客観的手法、全体像	(株)あしたのチーム琉球 執行役員 楠本歩	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ES=CS</li> <li>・科学的・客観的なES把握手法</li> <li>・科学的・客観的なES向上手法</li> </ul>
	12/6(水) 12:30 ～15:00	ES手法の自社導入シミュレーション		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社導入のケーススタディ</li> </ul>
オフサイト③	1/12(金) 17:00 ～19:30	客室販売の哲学	東京ステーションホテル総支配人 藤崎 斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客室販売の哲学</li> <li>・レベニューマネジメントの功罪</li> <li>・販路見直の要諦</li> </ul>
	1/13(土) 9:00 ～11:30	レベニューマネジメントの理論と活用法	(株)サイグナス 代表取締役 丸山英実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Occupancy、ADR、NetRevPAR、等</li> <li>・ブッキングベース</li> <li>・需要予測</li> </ul>
	1/13(土) 12:30 ～15:00	客室販売戦略の再構築		<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益を最大化する販路戦略</li> <li>・自社導入のケーススタディ</li> </ul>
オフサイト④	1/23(火) 17:00 ～19:30	客単価向上の武器としての料飲	宿屋大学講師 (元飲食チェーン代表取締役) 五十嵐茂樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客単価を上げる武器としての料飲</li> <li>・料飲単価を上げる発想、手法、実例</li> </ul>
	1/24(水) 9:00 ～11:30	料飲武器化としてのMICE	(株)沖縄コングレ 常務取締役 ジョンソン美枝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MICE実態調査から見えるホテルマネジメントの課題</li> <li>・自社の取組あり方</li> </ul>
	1/24(水) 12:30 ～15:00	科学的・客観的マネジメントの自社導入	(株)インターリンク沖縄 代表取締役 豊川明桂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社導入シミュレーションを徹底的に</li> <li>・自社での行動計画まで</li> </ul>

## 講師一覧

### ☆次のトップが持つべき哲学 & 科学的・客観的ホテルマネジメント全体



#### 窪山 哲雄 ザ・ウィンザーエンタープライズ株式会社 代表取締役

1973-75年 米国コーネル大学ホテル経営学部。  
1975年 米国ヒルトン・ホテルズ・コーポレーション、昭和天皇訪米時担当。  
1991年 株式会社NHVホテルズインターナショナル(現ハウステンボス)代表取締役。  
2002年 エイベックスリゾート洞爺の経営再建を託され、ザ・ウィンザー・ホテル洞爺として開業。



#### 堀口洋明 株式会社亜欧堂 代表取締役

レストラン、宴会、宿泊などホテルのあらゆるオペレーションを経験。  
外資系ファンドホテルチェーンでのレベニュー・マネジメント部門責任者。  
2007年: 株式会社亜欧堂設立。レベニュー・マネジメントでは、てこ入れを行った全てのホテルで増収達成。  
WEB増収、システム導入のサポート、社内教育なども行っている。

### ☆ESの科学的・客観的手法、全体像と自社導入シュミレーション



#### 楠本 歩 株式会社あしたのチーム琉球 執行役員

1989年: 株式会社リクルート入社。求人事業・人材育成事業・制度構築事業。  
2013年: 株式会社リクルートライフスタイル沖縄、沖縄のウェディング業界の人材育成&観光誘客。  
2015年: 株式会社あしたのチーム琉球設立、執行役員就任。沖縄県内約40社の企業に「有効な人事評価制度の構築と運用を通じて、生産性向上・離職防止・採用力向上・人材育成」という価値提供を行う。

### ☆客室販売の哲学 & レベニューマネジメントの理論と活用法



#### 藤崎 斉 日本ホテル(株)常務取締役東京ステーションホテル総支配人

1984年: 東京ヒルトンインターナショナル(現ヒルトン東京)開業スタッフ。  
2002年: ウェスティンホテル東京、副総支配人。  
2006年: 株式会社JALホテルズ 営業本部副本部長 ⇒ 執行役員営業本部長。  
2011年: 日本ホテル(株)常務取締役、東京ステーションホテル総支配人。



#### 丸山英実 株式会社サイグナス代表取締役

～2003年: NECソフト(株)。  
2003年: ホテル業向けITコンサルティング会社エム・エイチ・シー設立代表取締役就任。  
2004年: 株式会社サイグナス代表取締役。専門分野: ホテル・旅館等宿泊業におけるレベニューマネジメントサポートの為にソフトウェアの導入と運用の導入コンサルティング。

### ☆料飲の戦略と収益化、MICE戦略、全体振り返りと自社での実装



#### 五十嵐茂樹 株式会社五十嵐マネジメント・サポート 代表コンサルタント

1980年: 株式会社ロイヤルで店長・エリアマネージャー・営業部長・教育部長。  
1994年: 株式会社アレフ営業統括、びっくりドンキー全国展開を指揮。  
2014年: カッパ・クリエイト代表取締役社長、かっぱ寿司の再生を手掛けた。



#### ジョンソン美枝 株式会社沖縄コングレ 常務取締役

大型のイベント・パーティーの経験は県内で随一。閣僚級会合のディレクター・運営経験も豊富。  
(実績) 2000年: 九州・沖縄サミット  
2005年: 第46回米州開発銀行年次総会  
2017年: Routes Asia 2017



#### 豊川明桂 沖縄大学教員、株式会社インターリンク沖縄 代表取締役

London South Bank University, Master of Business Administration (MBA)、マーケティング・ディスコース、地域ブランド研究。  
2011年～現在: 在沖アメリカ商工会議所 理事兼プログラム委員会委員長  
2014年: 実践型アジアビジネススクール設置可能性検討研究会委員

# 送信先:098-861-0391

平成 29 年度沖縄型産業中核人材育成事業  
「科学的・客観的ホテルマネジメント人材の育成プログラム」参加申込書

申し込み期限:9月7日(木)必着

※ 以下のフォームに必要事項をご記入いただき、ご送信ください。

会社名		
ホテル名		
フリガナ		性別
氏名	(年齢 歳)	男性・女性
部署・役職	(部署)	(役職)
連絡先	TEL : FAX : 携帯 :	
E-mail		
職務経歴	・従事年数 : 年 月 ～ 年 月 ・ホテル名 : ・役職と業務内容	
	・従事年数 : 年 月 ～ 年 月 ・ホテル名 : ・役職と業務内容	
	・従事年数 : 年 月 ～ 年 月 ・ホテル名 : ・役職と業務内容	
資格等		
研修 志望動機		
受講研修歴	※今回の研修と類似する研修をこれまで受講した方は、研修名をご記入ください。	

# 送信先:098-861-0391

※ 以下のフォームに必要事項をご記入いただき、ご送信ください。

## 推薦状

平成 29 年度沖縄型産業中核人材育成事業「科学的・客観的ホテルマネジメント人材の育成プログラム」への申込にあたり、下記社員が適任であると認め推薦します。

記入者 (推薦する人)	(氏名) (役職)
推薦社員 (推薦される人)	(氏名) (役職)
推薦理由	(研修と職員の業務との関連、研修への期待、研修成果の業務における活用方法などを交えてご記入ください)

# 記入例

## 平成 29 年度沖縄型産業中核人材育成事業

### 「科学的・客観的ホテルマネジメント人材の育成プログラム」参加申込書

申し込み期限: 9月7日(木)24 時まで

※ 以下のフォームに必要事項をご記入いただき、ご送信ください。

折り返し、事務局より受け取り確認のご連絡をいたします。

会社名	おきなわホテル株式会社		
ホテル名	おきなわホテル AAA リゾート		
フリガナ	オキナワ タロウ	性別	
氏名	沖縄 太郎	(年齢 4 5 歳)	男性・女性
部署・役職	(部署) 経営企画室 (役職) チーフマネージャー		
連絡先	TEL : 098-123-4567 FAX : 098-123-9876 携帯 : 090-8888-8888		
E-mail	okinawa.tarou@okinawahotellaaa.co.jp		
職務経歴	・ 従事年数 : 1995 年 4 月 ~ 2005 年 3 月 ・ ホテル名 : おきなわ BBB ホテル ・ 役職と業務内容 : 営業部。主に首都圏向け商品の販売。		
	・ 従事年数 : 2005 年 4 月 ~ 2010 年 12 月 ・ ホテル名 : CCC リゾートおきなわ ・ 役職と業務内容 : セールス & マーケティング部アシスタントセールスマネージャー。販売戦略企画チーフとして新規顧客開拓を中心に活動。		
	・ 従事年数 : 2011 年 1 月 ~ 2017 年 8 月 ・ ホテル名 : おきなわホテル AAA リゾート ・ 役職と業務内容 : 経営企画室チーフマネージャー。社長直属で会社の経営戦略会議に積極的に参画。旧来のやり方を刷新し、合理的なマネジメント導入を進めた。		
資格等	ホテルビジネス実務検定マネジメントレベル、ホテル実務技能認定試験上級、サービス接客実務検定 1 級、TOEIC 8 5 0 点		
研修 志望動機	私はホテル業界に就職後、20 年間、沖縄県内のホテルに勤務してきました。 4 年前からホテルマネジメントにも携わり、数値データを用いた経営改革を目指してきました。現場の実務経験とホテルマネジメントも経験していますが、今回の研修をとおして修得したノウハウやホテル哲学をいかし、今回参加する方々と合宿研修に臨むことで、自社の課題について解決する能力を高めて、沖縄県のホテル業に貢献できるホテルマネジメント人材になりたいと強く思い、本研修の受講を志望しました。		
受講研修歴	※今回の研修と類似する研修をこれまで受講した方は、研修名をご記入ください。 任意入力項目です		



# 記入例

## 推薦状

平成 29 年度沖縄型産業中核人材育成事業「科学的・客観的ホテルマネジメント人材の育成プログラム」への申込にあたり、下記社員が適任であると認め推薦します。

記入者 (推薦する人)	(氏名) <b>那覇 花子</b> (役職) <b>代表取締役社長</b>
推薦社員 (推薦される人)	(氏名) <b>沖縄 太郎</b> (役職) <b>経営企画室 チーフマネージャー</b>
推薦理由	<p>(研修と職員の業務との関連、研修への期待、研修成果の業務における活用方法などを交えてご記入ください)</p> <p>当該社員は、弊社の次期 GM 候補としてホテル運営効率化の中心を担っているが、平素より旧来型ホテル運営に対しての改革を志しており、特にデータ解析を基本とした効率的マネジメントを導入しようと努力している。今回の研修を受講することで、これまでの運営を科学的に捉え直して改善を図り、業績を伸ばしていくことを強く期待している。研修修了後は、そこで得たスキルを最大限に発揮して、経営革新の中心人物として先頭に立って活躍してくれることを期待するとともに、弊社全体としても全力でバックアップし、業務改善を達成したいと願っている。</p>